

南越稲作情報 No3

— 葉色が濃く推移 —

丹南農林総合事務所 農業経営支援部

1 生育状況

表 管内コシヒカリの生育現況（6/26現在、（ ）内は平年値）

		草丈（cm）	茎数（本/m ² ）	葉色
平坦	5/上旬移植	54.1(60.8)	496(505)	4.3(4.0)
	5/中旬移植	48.0(53.0)	492(495)	4.5(4.3)
	直 播	50.9(50.8)	690(659)	4.1(4.2)
中山間	5/中旬移植	46.8(51.3)	464(497)	5.2(4.1)

- 移植・・・平坦、中山間とも、移植時期によらず、草丈短め、茎数は平年並、葉色濃め
- 直播・・・草丈、葉色は平年並、茎数は多め。

（水管理対策）

- ・葉色が濃めであり、根の生育が小さい可能性あり。
 - ・ワキによって生育が小さい水田も見受けられる。
- 中干し未実施なら、早急に実施を！
- ※ 特に直播の中干しが遅れ、茎数が過剰となっています。

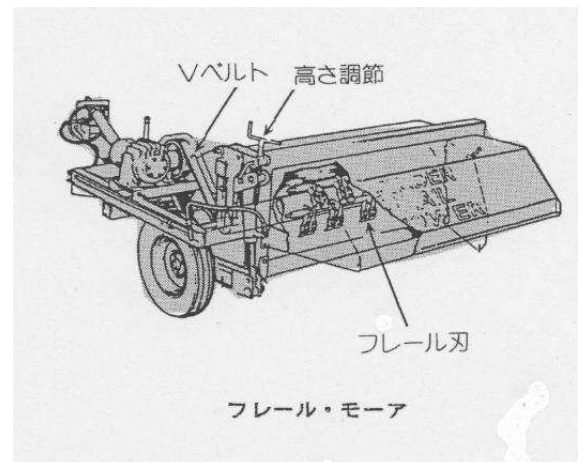
2 カメムシによる斑点米対策・・・今の時期は生息数を減らすことが重要です。

大麦後水田、畦畔は、すみやかに除草（耕うん）しましょう。

※ カメムシは、畦畔や大麦後水田のイネ科雑草で増殖します。

※ ソバ作付け予定圃場では、モアでの草刈りが有効！

※ 7/10 以後の草刈り、耕うんは実施しないこと！



3 病害対策・・・いもち病対策

6月20～22日はイモチ病の感染好適日となりました。7/3頃には、葉色の濃い水田では葉いもちが見られる可能性があります。葉いもちの発生が認められたら、早急に薬剤を散布しましょう。

稲作情報掲示板

水稻の栽培をしている中で発生しているトラブルや、生育の状況などについて丹南農林総合事務所までお寄せください。

農業経営支援部から

大麦跡圃場で、カメムシ類の多発が確認されています。
早期に耕うんを行う、あるいはフレールモアによる草刈等の対策をとりましょう！

(住所・氏名)

○稲の栽培に関して、気になることやトラブルはありませんか？

○稲作情報に盛り込んでほしい内容はありますか？

提出先

丹南農林総合事務所農業経営支援部

電話：23-4545（代表）

FAX：22-4862

Mail：m-nomura-15@pref.fukui.lg.jp